

# 百歳山参<sup>®</sup>

ひゃくさいサンサム



株式会社 オムニカ

東京都文京区小石川 1-15-17 5F  
Tel 03-5840-9811 Fax 03-5840-9812

オムニカの  
機能性表示食品向け原料



# 百歳山参®

ひゃくさいさんサム

韓国百薬の王

## 百歳山参®とは

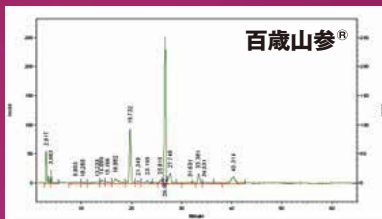
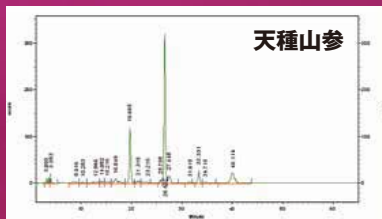
百歳山参®は古来「百病通治-いかなる病  
気も治る」と言われた天然の山参(天種山  
参)の培養根粉末。

## 天種山参は時価1億円も

山参はウコギ科多年草で学術名を「Panax  
ginseng CA Meyer」という(右画像参  
照)。古くから「仙薬」などと珍重されてきた  
が、現在では自生する天然のものは希少性  
が高く、高価なもので時価1億円以上とい  
われるほどである。これを市場供給させるこ  
とを目的に開発された培養技術により、質・  
量ともに安定供給を可能としたものが「百  
歳山参®」である。

## 天種山参と百歳山参®の同質性

天種山参と百歳山参®の含有するジンセノシドを液体クロマトグラフィで分析。図のようにクロマトグラム  
は同質性を示す。



山参鑑定証明書

百歳山参®と100年天種山参のつながりを明らかにする。

届出表示例

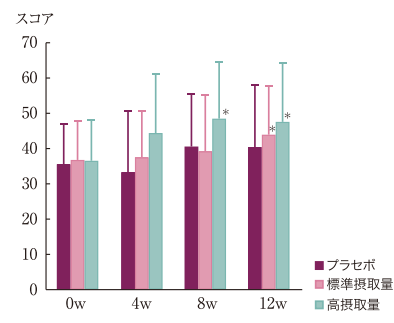
配合量200mg/日~

本品には山参由来ジンセノシドが含まれていま  
す。山参由来ジンセノシドには男性性機能を維持  
する効果があることが報告されています。

## ヒト臨床試験 1

グラフは、国際勃起機能スコア  
IIEFの「合計スコア」で、百歳山  
参®のプラセボ対照二重盲検群間  
比較ヒト試験を実施し、その結果  
を示したもの(一部)。被験者は  
35歳以上71歳未満の健康者男  
性44名で、プラセボ群、標準摂取  
量群(200mg摂取)、高摂取量群  
(600mg摂取)に群分けされ、12  
週間摂取した。IIEF合計スコア  
が、摂取前(0週時)と比較して、標  
準摂取量群で12週目に、高摂取  
量群で8週、12週目に有意に上昇  
した。

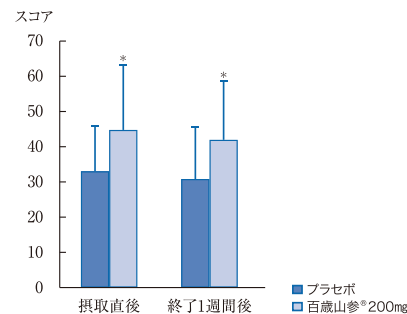
プラセボ対照二重盲検群間比較ヒト試験



## ヒト臨床試験 2

グラフは、国際勃起機能スコア  
IIEFの「合計スコア」で、百歳山  
参®のランダム化二重盲検プラセ  
ボ対照クロスオーバーヒト試験を  
実施し、その結果を示したもの(一  
部)。被験者は20歳以上50歳未  
満の健康者男性26名で、プラセ  
ボ摂取か百歳山参®摂取(200  
mg)に群分けされ、1週間摂取した  
後及び摂取終了から1週間後に評  
価を行った。IIEF合計スコアが、  
プラセボ群と比較して、百歳山参®  
摂取群では有意に上昇した。

ランダム化二重盲検プラセボ対照クロスオーバー試験





## 臨床試験による安全性の評価

35-70才の日本の男性健常人30名に、山参培養根「百歳山参®」200mgおよび3倍過剰量である600mgを12週間摂取させた臨床試験。安全性に問題はないと試験責任医師により判断された。

## 安全性試験の実施による評価

### 1. 変異原性 (Ames) 試験

山参培養根「百歳山参®」は5000 $\mu$ g/plate(0.05ml)の最高濃度までTA98,TA100, TA1535,TA1537,WP2 uvrAの5菌株を用いた変異原性試験において、代謝活性化の有無に関わらず陰性反応であった。

### 2. 染色体異常試験

山参培養根「百歳山参®」は600 $\mu$ g/mlの最高濃度までCHL培養細胞を用いた試験において、代謝活性化の有無に関わらず染色体の構造的および数的異常頻度に影響を与えなかった。

### 3. ラット単回経口投与毒性試験

ラットに山参培養根「百歳山参®」2000mg/kgを単回経口投与させた後、2週間後まで経過観察した場合の忍容性は良好であり、致死量は2000mg/kg以上と判断された。

### 4. ラット反復経口投与毒性試験

ラットに山参培養根「百歳山参®」300、600及び900mg/kgを13週間経口投与させた場合の忍容性は良好であり、無毒性用量は900mg/kg以上と判断された。

### 5. マウス反復経口(混餌)投与毒性試験

マウスに山参培養根「百歳山参®」2000mg/kgを13週間混餌で経口投与させた場合の忍容性は良好であり、無毒性用量は2000mg/kg以上と判断された。

## 製品規格

商 品 名	百歳山参®
名 称	山参培養根粉末
規 格	ジンセノシドRg1 >100mg/100g ジンセノシドRe <100mg/100g ジンセノシドRb1 Re+Rg1+Rb1 >300mg/100g
推奨摂取量	200mg/日~
表 示 例	山参培養根粉末